資　料　8

平成23年度　事業評価監視委員会（第1回）　審議ポイント標準項目一覧

（河川関係）
【再評価】

事業名	NO	県	事業箇所名	評価対象理由	前回評価時の評価理由	前回評価年	事業化用地着工工事着工	概成目標年	事業費（億円）※注1）	進捗率	費用便益比 B／C 今回	費用便益比 B／C 前回	純現在価値 NPV（億円）	経済的内部収益率 EIRR	社会情勢の変化	備考
ダム	1	岩手	胆沢ダム建設事業	再評価後3年	再評価後5年	H19	S63	H25	2,440 (2,440)	81.7%	1.7	1.7	1,743	10.4%	・北上川流域における人口・資産等の社会情勢及び地元情勢に関して、近年大きな変化はない。 ・北上川流域では、近年においても洪水による被害があり、地元自治体などからは早期完成の期待が高まっている。 ・関連事業については、かんがい排水事業が完了しており、胆江広域水道事業及び発電事業については着実に進捗していることから、早期完成が求められている。	※前回の再評価 ・平成19年度事業評価監視委員会（第1回） ・日時：平成19年8月10日（金）13:30～15:30 ・審議結果：継続が妥当 ※県名は、事業実施箇所を記載している

※注1）事業費：上段は今回、下段は（前回）

資　料　8

平成23年度　事業評価監視委員会（第1回）　審議ポイント標準項目一覧

（道路関係）
【再評価】

事業名	NO	県	事業箇所名	供用延長／計画延長	車線数	評価対象理由	前回評価時の評価理由	前回評価年	事業化年度 都計決定又は変更年度 用地着工年度 工事着工年度	事業費（億円）						費用便益比		B/C感度分析【上段：残事業、下段：全線】						純現在価値NPV（億円）※1	経済的内部収益率EIRR ※1	H42計画交通量（台／日）		代表的な整備効果	社会情勢の変化等
										完成		暫定		（内用地費（億円））		B/C		交通量変動		事業費変動		事業期間変動				バイパス	現道		
										全線	進捗率	全線	進捗率	全線	進捗率	残事業	全線	＋10	－10	＋10	－10	＋20	－20						
道路	1	岩手45号	高規格高田道路	3.4km／7.5km	4	前回評価後3年経過	都市計画決定後10年経過	H19	H6 H10 H13 H13	251	72%	190	95%	23	100%	6.7	1.9	7.5 【2.1】	5.9 【1.7】	6.3 【1.8】	7.2 【2.1】	6.2 【1.5】	7.1 【2.3】	461 【259】	26.0% 【6.9%】	6,600	6,800	①津波浸水区域を回避する緊急輸送道路の確保。 ②第3次医療施設へのアクセス性向上。 ③三陸沿岸地域の交流・連携を促進する高規格幹線道路ネットワークの形成。	なし
道路	2	宮城45号	高規格南三陸道路	0km／7.2km	2	新規採択後3年未着工	－	H19	H20 － H23 H23	238	4%	－	－	21	10%	1.4	1.3	1.5 【1.5】	1.3 【1.2】	1.3 【1.2】	1.5 【1.5】	1.3 【1.2】	1.5 【1.4】	84 【75】	5.9% 【5.6%】	7,700	2,500	①津波浸水区域を回避する緊急輸送道路の確保。 ②第3次医療施設へのアクセス性向上。 ③三陸沿岸地域の交流・連携を促進する高規格幹線道路ネットワークの形成。	なし

※1：上段は残事業、下段【 】書きは全体